

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年10月1日

【会社名】 株式会社ローソン

【英訳名】 Lawson, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 玉塚 元一

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎1丁目11番2号

【電話番号】 03(5435)1880

【事務連絡者氏名】 常務執行役員 CFO 兼 経営管理ステーションディレクター 吉
武 豊

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎1丁目11番2号

【電話番号】 03(5435)1880

【事務連絡者氏名】 常務執行役員 CFO 兼 経営管理ステーションディレクター 吉
武 豊

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社は、株式会社成城石井の株式を、丸の内キャピタル株式会社が管理・運営する丸の内キャピタル第一号投資事業有限責任組合より譲り受けることを決定し、2014年9月30日に株式譲渡契約を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の概要

商号	株式会社成城石井		
本店の所在地	神奈川県横浜市西区北幸二丁目9番30号		
代表者の氏名	代表取締役社長 原 昭彦		
資本金の額	5,250百万円		
連結純資産の額	18,831百万円		
連結総資産の額	52,948百万円		
事業の内容	スーパーマーケット、輸入、卸売販売、食品製造、飲食店		
取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益			
決算期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期
連結売上高	49,026百万円	51,777百万円	54,444百万円
連結営業利益	2,905百万円	3,126百万円	3,338百万円
連結経常利益	2,290百万円	2,106百万円	2,289百万円
連結当期純利益	445百万円	1,140百万円	2,072百万円
当社と取得対象会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係	資本関係	該当ありません	
	人的関係	該当ありません	
	取引関係	当該会社よりワイン及びチーズ等の一部商品を仕入れております。	

当該会社は平成23年5月に組織再編（旧会社から新会社への事業譲渡）を行っており、上記平成23年12月期実績は旧会社および新会社の実績を合算しております。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

コンビニエンスストア事業を展開するローソンは、社会環境やお客様の生活の変化に対応し、様々な取り組みを行ってきました。女性の社会進出をサポートする「ナチュラルローソン」、核家族化の食卓をサポートする「ローソンマート」、医薬品販売やヘルスケア機能の強化型店舗、ブランパンやピュアシリーズなど健康を意識した商品開発、土壌からこだわった野菜や惣菜の販売によるスーパーマーケットの代替等、他社にはない付加価値を追求しております。

一方、成城石井は「食にこだわり、豊かな社会を創造する会社」を目指し、高いマーチャングイング力が高付加価値を追求してブランド力を構築、関東圏を中心に120店舗を展開（平成26年9月時点）しております。

小商圏型製造小売業を標榜するローソンは、独自の仕組みで「おいしい」を追求し、安全安心な商品を開発・製造する成城石井と製造小売という面で共通点を持っており、さらに一般的なスーパーおよび高級スーパーとは一線を画した成城石井との協業には大きな可能性があると考え、全株式を譲り受けることといたしました。

今後も成城石井の経営理念を尊重の上、成城石井がこれまで築いてきたブランド等の事業基盤を大切に、現在の体制を維持しつつ、ローソンが持つ店舗立地獲得、ロジスティクス、購買データの活用等に関するノウハウ提供を通じて、大都市圏市場における二極化への対応を強化し、圧倒的な競争力を有する業態として進化し続けていくことをサポートしてまいります。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社成城石井の普通株式	36,300百万円
アドバイザー費用等（概算額）	120百万円
合計（概算額）	36,420百万円

以上